2021 年 軽井沢高原文庫　軽井沢演劇部 10 周年記念朗読会

朗読劇

「幽霊 ―或る幼年と青春の物語―」@睡鳩荘

「人はなぜ追憶を語るのだろうか。
どの民族にも神話があるように、どの個人にも心の神話があるものだ。」

2011 年 11 月 23 日、睡鳩荘でスタートした軽井沢演劇部の朗読会。たった 1 度ではありましたが、初めて睡鳩荘を劇場空間とした朗読劇は評判を呼び、翌年の夏より文学展の関連イベントとして毎年恒例となりました。

その夏公演で取り上げた作品が、北杜夫が青年期に、幼少期の追憶を語った「幽霊」でした。北作品中、もっとも詩情にみち、みずみずしい感性の処女長篇です。公演では、原作の中から、物語の根幹に流れる“母親探し”に焦点を置き、清新な文体を生かした朗読劇に仕立て上げました。

軽井沢での公演後、東京・ブリヂストン美術館ホールでも上演され、好評を博しました。本年は北杜夫没後十年にあたり、メンバー一同、新たな気持ちで 2021 年の「幽霊」に取り組みます。今回、「幽霊」の水脈ともなっているテーマ”生と死”にも注目したいと思っています。

2 年ぶりに睡鳩荘に戻ってきた軽井沢演劇部の 10 周年記念朗読会を、どうぞご期待ください。

北杜夫『幽霊』
1945 年 10 月 文芸首都社

プログラム　朗読劇　北杜夫作「幽霊 ― 或る幼年と青春の物語 ―」

出　演　山本芳樹（Studio Life）　坂本岳大　岩﨑大（Studio Life）　矢代朝子

日　時　7月 24日（土）13時　17時　　7月 25日（日）13時

定　員　各回 25 名　自由席　　※開場は開演 30 分前より（コロナ感染症予防対策として、入場者数を通常の半数にしての上演となります）

料　金　4,000 円　中学生以下 2,000 円（軽井沢タリアセン入園料を含みます）

会　場　軽井沢タリアセン内　旧朝吹山荘「睡鳩荘」

予約方法　メール、FAX タイトルに「7 月朗読会」とご記入頂き、①希望日時 ②人数 ③お名前（フリガナ）④ご住所 ⑤返信用メールアドレス、FAX 番号、ご連絡先電話番号を明記の上、以下にお送りください。受付 1 週間以内に、確認メール、FAX を返信いたします。

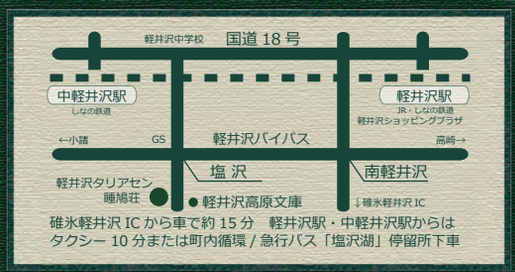
E メール　kogenbunko@yahoo.co.jp　　FAX　0267-45-6626

予約開始　　5 月 10 日（月）午前 9 時～　E メールと FAX のみで受け付けます。

※ 感染症等の状況により催しを変更・中止する可能性がありますのでご了承ください。

新しい生活様式
new normal

1. 発熱や風邪の症状のある方は、ご参加をお控えください。
2. マスクの着用をお願い致します。
3. 手指の消毒、手洗いにご協力ください。
4. 会場での大声での会話はお控えください。
5. 開演中、換気のための休憩を頂きます。



軽井沢高原文庫　http://kogenbunko.jp
〒389-0111 長野県北佐久郡軽井沢町長倉 202-3
軽井沢タリアセン　http://www.karuizawataliesin.com